

開設講座名	幼稚園教育要領と保育・幼児教育		
担当者	柴田 賢一	会場	尚絅大学 武蔵ヶ丘キャンパス (熊本県菊池郡菊陽町)
受講定員	20人	主な受講対象者	幼稚園教諭
受講料	6,000円	時間数	6時間
講習内容	<p>近年における幼児教育の変化（幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂、教育職員免許法及び同法施行規則の改正等）を踏まえ、教育要領等をあらためて理解し直し、保育実践へと反映させるための力をつけることを講習の主たる目的とする。具体的には以下の4点を内容として実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児教育をめぐる近年の状況の変化について解説する。 2. 教育要領の改訂に伴う変更点等を中心に新要領・指針の内容を解説する。 3. 幼児理解の方法としての観察と記録、およびそれらを用いた研修の進め方についてワークを行う。 4. 2・3 を踏まえて幼児教育実践を構想する力について整理する。 		

午前・午後	講習テーマ	幼児教育をめぐる状況の変化と教育要領
	講習の到達目標及びテーマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児教育をめぐる近年の状況の変化について理解する 2. 教育要領の改訂に伴う変更点等を中心に内容を理解する 3. 幼児理解の方法としての観察と記録、およびそれらを用いた研修の進め方を習得する。 4. 幼児理解と教育要領等を踏まえて幼児教育実践を構想する力を身につける
	講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近年の幼児教育に関する制度、施設、保育の内容や方法等の変化について資料等を用いて解説する。 ・ 平成30年度施行の幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領における変更点等について解説する。 ・ 幼児理解のための観察の視点を養い、記録の理解を深め、解説及びグループワークを通して研修の方法を理解する。 ・ 上記を踏まえて幼児教育実践を構想する力を身に付けることため、グループもしくは個人のワークを行う。
	形態	講義および一部演習（グループ討議など）
	テキスト	指定しない。
	事前準備	教育要領または教育保育要領を再読しておくこと。
	評価	修了認定のための筆記試験（100点満点）を、講習時間内に30分程度で実施する。
	講習受講希望者への事前連絡	参考資料として、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説を用います。お持ちの方はご持参ください。またできれば講習前にご一読ください。